

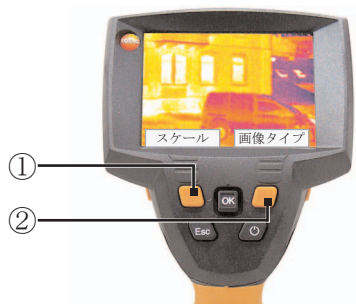


## ファンクションキーを使用する

ファンクションキーは、使用頻度の高い機能を割り当てて、直接呼出せるようにしたものです。

工場出荷時の設定:

- > 左側のファンクションキー①:  
スケール
- > 右側のファンクションキー②:  
画像タイプ



## ファンクションキーを変更する

左右にあるファンクションキーの機能割当てを変更:

- 1 呼出し: **ジョイスティック**①を左もしくは右に動かします。
- 2 選択: **ジョイスティック**を上下に動かします。
- 3 決定: **[OK]**①キーを押します。  
または  
キャンセル: **[Esc]**②キーを押します。



## Contact

株式会社 テストー Testo K.K.

■本社  
〒222-0033  
横浜市港北区新横浜2-2-15 パレアナビル7F  
●セールス  
TEL. 045-476-2288 FAX. 045-476-2277  
●サービスセンター (修理・校正)  
TEL. 045-476-2266 FAX. 045-476-2277

■大阪営業所  
〒530-0055  
大阪市北区野崎町7-8 梅田パークビル9F  
TEL. 06-6314-3180 FAX. 06-6314-3187

ホームページ <http://www.testo.jp>  
e-mail [info@testo.co.jp](mailto:info@testo.co.jp)



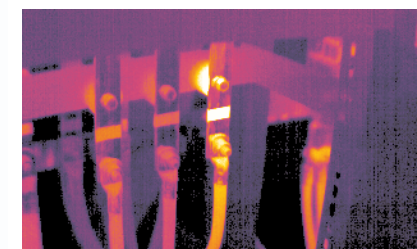
# testo 875i 赤外線サーモグラフィ

## 簡易マニュアル

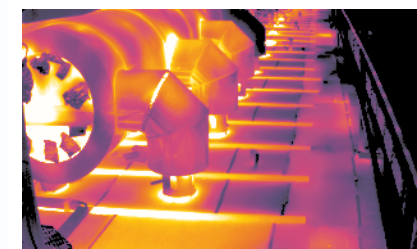
jp



建物診断




電気設備メンテナンス



機械設備メンテナンス

## 測定の準備

- 1 サーマグラフィのハンドル底部のスロットに完全に収まるまで、**充電式バッテリー**①を充分押し込みます。
  - サーマグラフィが自動的に起動します。
- 2 **ディスプレイ**②に貼られている保護フィルムをはがしてください。
  - **言語**および**温度単位**の設定を行ないます。
- 3 **ジョイスティック**③を上下に動かし、希望のオプションを選択します。
- 4 **[OK]**③キーを押します。
- 5 **ジョイスティック**③を上下に動かし、設定を変更します。
- 6 **[OK]**③キーを押します。
- 7 **[適用]**④キーを押して選択を確定します。
- 8 **[電源]**⑤キーを押して、サーモグラフィの電源を切ります。.
- 9 ACアダプタの接続プラグを**ソケット**()⑥に接続します。
- 10 バッテリーを充電します。(約3時間)
- 11 **SDメモリーカード**をカードスロット(**SD**)⑦に挿入します。
  - これでサーモグラフィは使用できる状態になりました。

## 電源オン/オフ

- › レンズから**保護キャップ**①を取り外します。
- › 電源キー[**電源**]②を押します。
  - スタートアップが終了すると、測定画面が表示されます。
  - 約60秒毎にサーモグラフィの内部調整が自動で行われます。このときカチッというクリック音が聞こえ、一時的に熱画像がフリーズします。
- › 電源の切断:電源キー[**電源**]②を押します。

## ピントを合わせる

- › **フォーカスリング**①を手で回してピントを合わせます。



## 画像を保存する

- 1 画像をホールド:**トリガー**②を引きます。
- 2 画像を保存:**トリガー**②を再度引きます。または  
キャンセル:**[Esc]**①キーを押します。



## メニュー操作をする

- 1 メニューを開く:**[OK]**①キーを押します。
- 2 メニューの選択:**ジョイスティック**①を上下に動かします。
- 3 サブメニューを開く(▶マークが付いているメニュー項目):  
ジョイスティックを右に動かします。
- 4 メニューを呼出す:**[OK]**キーを押します。  
または  
測定モードに戻る:**[Esc]**②キーを押します。

